

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】



No.695

2025 年 10 月 16 日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

業務委員会を開催

上期の運転事故・労災発生状況について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

10月16日、申第6号「2025年度上期の運転事故・労働災害の発生状況」に基づき業務委員会を開催し、会社と議論を展開した。

今年度の上期を振り返ると、運転事故に関しては、当社起因の鉄道運転事故やインシデント、異常運転の発生はなかった。輸送障害・運転阻害の発生件数は、部内原因や災害原因とも減少したが、当社の責任事故は、安全事象は横ばい、安定事象は増加となった。また、労働災害に関しては、社員・関係会社とも昨年度に比べ増加し、関係会社においては感電による死亡災害が発生した。

これら労働災害の根絶に向けては、決して他人事ではなく「ジブンゴトの意識」を持ち、労使一体となって取り組みを推進していく必要がある。

JR東海ユニオンは、「UNION FUTURE ⇒2027」に掲げる運動の柱「安全の確立」に向け、引き続きJR東海グループで働く全ての仲間の「死亡事故・重大労災ゼロ」実現のために不断に取り組んでいく。

◆2025 年度上期 鉄道運転事故等及び労働災害の発生状況

○鉄道運転事故：16 件（昨年度上期比－2 件）

✓JR東海起因の運転事故は発生なし（踏切障害事故が6件、鉄道人身傷害事故が10件発生）

○輸送障害・運転阻害：3,150 件（+56 件）

✓責任事故 社員20件（+2件）、関係会社4件（+1件）発生 ※新認定基準（2022年8月から）

○インシデント：0 件（±0 件）

○異常運転：0 件（±0 件）

○労働災害：社員19 件（+8 件）、関係会社19 件（+6 件）※熱中症除く

✓四大災害 社員 待避不良1件（±0件）

関係会社 待避不良2件（+1件）、感電1件（±0件）、墜落1件（－1件）発生

⇒社員・関係会社とも待避不良発生。件数は昨年度に比べ減少したが、四大災害が継続して発生

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。